期　間：令和4年 8月20日・21日・27日・9月3日・4日 の全5回
定　員：先着順 50名を予定 *定員に達し次第締め切り
費　用：10,000円（学生5,000円）*防災士試験の費用は含みません
講　師：中越および新潟県内で活躍する防災専門家、実務担当者、市民活動団体
会　場：①長岡市消防本部（長岡市千歳1-3-100）
②中越メモリアル回廊 各施設（3日目：そなえ館・きずな館・おらたる）

申　込：**インターネット**（スマートフォン・パソコン等）
右記QRコードにアクセスしてお申込み または、
FAX 送信
下記欄に必要事項ご記入の上お申し込み下さい

【ご注意】
電話でのお申し込みは受け付けません

申込用QRコード･PC用URL
https://ws.formzu.net/fgen/S69447748/
インターネット申込（スマートフォン･PC）共通

FAX 申込用 記入欄［FAX **0258-39-5526**］

フリガナ お名前		性別	男性・女性
ご住所		年齢	
電話番号		職業	
Eメール	@		

募集期間：令和4年 7月1日（金）～ 令和４年 **7月31日（日）締切**

※1講座につき２単位取得可能、全40単位中28単位以上の取得で卒業認定されます。
※修了見込の希望者には最終日に実施する「防災士資格取得試験」の受験資格が得られます。
※欠席した講座はDVDでの補習後、レポート提出で1単位取得可能です。
※会場①の長岡消防本部敷地内の駐車場は利用できません。
（周辺のシビックコア地区無料駐車場をご利用ください）
※講座プログラム、受講会場は都合により変更となる場合があります。

長岡市オリジナルキャラクター「ボーサイダー」

■お申込み･お問合わせ先
主催者：公益社団法人 中越防災安全推進機構
〒940-0062
長岡市大手通2-6フェニックス大手イースト2F
TEL:0258-39-5525 FAX:0258-39-5526
e-mail kiokumirai@cosss.jp
共催：長岡市（危機管理防災本部）

令和４年度・第17期
中越市民防災安全大学
受講生募集

日程 / 5 日間･全 20 講座

8月20日（土）▶ 8月21日（日）▶ 8月27日（土）▶ 9月3日（土）▶ 9月4日（日）

新型コロナウィルスが世界中で猛威を振るう中、
地震災害、風水害、雪害、土砂災害など、災害は時と場所を選ばず発生し、
市民一人ひとりの「備え」への重要性は日々高まっています。
中越市民防災安全大学では、専門的な知識や技術を習得し、
災害時に役立つ様々なノウハウを学び、防災に関わる人材の裾野を広げ、
地域の防災活動や災害時に活躍できる人材を育成することを目的としています。
17期を迎える今期も感染症予防に配慮しつつ、
参加が容易な5日間の日程で、充分な対策を施して開講します。

中越市民防災安全大学を受講・卒業すると

◆本講座の卒業生には「中越市民防災安全士」認定証が交付されます。
◆卒業生でつくる「中越市民防災安全士会」に入会できます。
◆安全士のネットワークを形成しながら、活躍の場が広がります。
◆安全士会では、地域の防災訓練などでの防災啓発活動、応急手当やAEDの講習、講演会へのスタッフ派遣、市民・会員に向けた情報発信、研修・イベントなどを企画しています。
◆本講座を受講することにより日本防災士機構が認定する「防災士」の資格取得試験の受験資格が得られます。
※防災士資格取得試験に必要な教本、受験料、登録料は各自のご負担となります。
詳しくは受講申し込み後に配付する受験案内をご覧ください。

令和4年度・第17期「中越市民防災安全大学」カリキュラム

日程・会場			テーマ・講師		講座	内容
第1日 8/20 (土)	長岡市消防本部 4階研修室	9:00-10:30	**オリエンテーション・講話**	中越防災安全推進機構　諸橋 和行 中越市民防災安全士会　岸 和義	1	開校挨拶・オリエンテーション 中越市民防災安全大学への期待
		10:40-12:10	**地域防災の取り組み**	前川地区防災会議事務局長　岸 和義 新栄町自主防災会会長　片岡 誠一 宝町自主防災会会長代行　吉沢 行雄	2	自主防災会による地域防災活動の実践
		13:10-14:40	**災害情報と避難**	長岡技術科学大学　松田 曜子	3	自然災害への備え、避難行動の考え方
		14:50-16:20	**地域の復興とは ～中越地震から18年～**	中越防災安全推進機構　稲垣 文彦	4	被災地の復興・再生とこれからの地域づくり
第2日 8/21 (日)	長岡市消防本部 4階研修室	9:00-10:30	**河川防災・水難救助学**	長岡技術科学大学　斎藤 秀俊	5	洪水、津波など水の災害から命を守るための考え方と行動
		10:40-12:10	**災害現場と支援活動・災害ボランティア**	中越防災安全推進機構　野村 卓也	6	災害現場での支援活動に求められること
		13:10-14:40	**被災者への支援の取り組み、経験に学ぶ**	福島大学うつくしまふくしま未来支援センター　北村 育美	7	避難所・避難者に必要とされる支援の在り方とは
		14:50-16:20	**震災復興と伝承活動 ～3.11復興伝承の現在地～**	3.11伝承ロード推進機構　山﨑 麻里子	8	被災地復興の記録、伝承活動に期待される役割
第3日 8/27 (土)	―	9:00集合・出発	（バス移動・ながおか市民防災センター前で集合、乗車及び解散）			
	おぢや震災ミュージアムそなえ館	9:50-10:40	**施設見学（おぢや震災ミュージアムそなえ館）**	おぢや震災ミュージアム そなえ館	9	中越地震の経験と身近でできる防災対策
	やまこし復興交流館おらたる	11:10-11:45	**施設見学（やまこし復興交流館おらたる）**	やまこし復興交流館 おらたる	10	山古志の復興までの歩み
		11:45-13:15	**災害食体験（昼食）**	中越市民防災安全士会 女性部	11	災害食・非常時に役立つパッククッキング試食
	山古志地域	13:15-14:15	**山古志地域視察**	中越防災フロンティア	10	中越地震時の山古志の体験談、山古志の被災状況
	川口きずな館	15:00-15:40	**地域のコミュニケーション（川口きずな館）**	くらしサポート越後川口	12	災害に強い地域づくりに欠かせない地域のコミュニケーションとは
	―	16:30解散	（バス移動・ながおか市民防災センター前で解散）			
第4日 9/3 (土)	長岡市消防本部 4階研修室	9:00-9:10	**インフォメーション**	中越市民防災安全士会		中越市民防災安全士会からのお知らせ
		9:10-10:40	**水害・土砂災害の実例から学ぶ傾向と防災対策**	新潟大学　卜部 厚志	13	水害、土砂災害のメカニズムと実態から学ぶ防災対策の教訓
		10:50-12:20	**原子力・放射線の性質と「もしもの時」の備え方**	東京大学　村上 健太	14	放射線とは何か、原子力の緊急時対応の基本
		13:10-14:40	**当事者意識と主体性を高める防災研修の進め方**	長岡技術科学大学　上村 靖司	15	住民が主体的に行動する災害に強いまちづくりとは
		14:50-16:20	**「防災ワクチン®・ワークショップ」 実践**	中越防災安全推進機構	16	さまざまな分野が協働する防災ネットワーク構築に向けて
第5日 9/4 (日)	長岡市消防本部 4階研修室	9:00-12:00	**普通救命講習**	長岡市消防本部　救急係	17	心肺蘇生法/AED使用法/ほか （防災士試験受講資格・必修講座）
		13:00-13:50	**長岡市の原子力防災**	長岡市 原子力安全対策室	18	長岡市の原子力安全対策について
		14:00-15:00	**ほんねぼうさい**	中越防災安全推進機構　諸橋　和行	19	これまでの防災の違和感から考えるこれからの防災
		15:10-15:40	**講話・卒業式**	長岡市 危機管理防災本部 中越防災安全推進機構	20	卒業生への期待、講座振り返り・修了証授与
		16:00-17:00	**防災士試験（申込希望者のみ）**	日本防災士機構		防災士試験ガイダンス 防災士資格取得試験

※本カリキュラムは予定であり、予告なく内容が変更される場合があります。
※災害の発生、感染症の影響等で講座が予定通り実施できない場合はその都度ホームページ等でお知らせします。